

「欧州の Circular Economy とは何か I」

主催 エコマテリアルフォーラム

日本 LCA 学会 Circular Economy 研究会

MRS-J サステイナビリティ研究会

日時 2016 年 4 月 15 日(金) 13:30-17:45

場所 秋葉原ジニアスセミナールーム <http://genius-seminarroom.net/access/>

協賛 廃棄物資源循環学会、エコデザイン学会連合、レアメタル資源再生技術研究会、
日本鉄鋼協会グリーンエネルギーフォーラム、国際レアメタル&リサイクル研究会、
グリーン購入ネットワーク、日本合板工業組合連合会、環境資源工学会、
エコイノベーションとエコビジネスに関する研究会、

サステイナブルな循環型社会が必須となるなかで、今欧州から新しい流れが起こりだそう
としています。2015 年 12 月 2 日に欧州委員会は Circular Economy Strategy : closing the
loop - An EU action plan for the Circular Economy と題する Circular Economy に関する
アクションプランを発表しました。これは単にこれまで議論されてきたリサイクルベースの
循環型社会をつくろうというのではなく、循環をもとにした社会システムに付加価値を生み
出させ経済活性を図ろうとする新しい挑戦だとみることができます。

それは、欧州域における埋立処分の禁止やリサイクル率の向上、エコデザイン製品の推奨
を目指すだけでなく、世界的にもグリーン調達の進め方、リサイクルの在り方やエコデザイ
ンの転換などにもかかわる問題です。

この公開ワークショップでは、有識者の方々にそれぞれの Circular Economy に対すると
らえ方、学ぶべきこと、日本としての対応のポイントなどのお見解を提供していただき、それ
をもとにディスカッションをすすめることで、Circular Economy に対する認識を深めつつ、
それに対する国として、企業として、技術として、そして一人の人間としての受け止め方、
対応の仕方を考えていく場にしていきたいと思っています。

プログラム

1330-1335 開会のことば

原田幸明

1335-1350 ご挨拶

経産省 梅田英幸リサイクル推進課課長補佐、環境省 谷貝雄三リサイクル推進室室長補佐

1350-1430

1. 「サーキュラーエコノミーから見る今後のビジネストレンド」

日本生産性本部主任経営コンサルタント 喜多川和典

1430-1510

2. 「資源効率に関する各国の取り組みと企業へのアプローチ」

地球環境戦略研究機関 IGES 持続可能な消費と生産グループ 栗生木千佳

1530-1610

3. 「企業の ESG とサーキュラーエコノミー」

サステナビリティ日本フォーラム 代表理事 後藤敏彦

1610-1640

4. 「Circular Economy でリサイクルはどう変わるか」

物質・材料研究機構 特命研究員(元素戦略) 原田幸明

1650-1730

5 総合討論

18:00-20:00 交流会 (Buffet Society)

場所: PRONTO 秋葉原店 (東京都千代田区神田和泉町 1-1-12)

参加費

MRS-J サステナビリティ研究会幹事、日本 LCA 学会 Circular Economy 研究会コメン
トラー、エコマテリアルフォーラム幹事 無料

主催団体会員 1000 円 (当日 2000 円)

その他 3000 円 (当日 4000 円)

資料代 2000 円

懇親会費 4000 円 (当日 5000 円)

登録 <http://susdi.org/wp/event/registration/>

Web <http://susdi.org/wp/event/2016/03/22/post-9/>

連絡先

(社)サステナビリティ技術設計機構

〒305-0033 つくば市東新井 10-1 ハートランドつくは 108

担当 田口 TEL 029-846-5505 (4月7日以降) 029-859-2668 (4/6まで)

メール: office@susdi.org

以降の計画 2016年5月26日(木)1000-1700 川崎市産業振興会館